

至誠館大学

科目名	保育内容指導法(総論)			コード	1307		
英語表記							
担当教員名	山口 季音			年度	平成28年度		
基準年次	2年次	開講期	前期	単位数	2		
授業形態		授業形式	講義	履修形態	必修		
授業概要							
保育の内容や方法について、幼児期の子どもの発達特性、保育内容の歴史の変遷、保育所保育指針・幼稚園教育要領の構成や内容等の視点から総合的に理解する。							
到達目標							
○子どもの発達特性や発達過程を踏まえ、観察や記録の観点を習得する。							
○保育内容の歴史の変遷について学ぶと共に、幼児期にふさわしい生活の在り方や時代の要請する保育課題について考える。							
○保育所保育指針や幼稚園教育要領の構成と内容について総合的に理解する							
授業計画							
第1回	保育内容を総論としてとらえる						
第2回	子どもの発達						
第3回	子どもの生活						
第4回	保育内容の変遷①～戦前の保育内容～						
第5回	保育内容の変遷②～戦後の保育内容～						
第6回	保育の特質①～幼児教育の特質～						
第7回	保育の特質②～保育所保育の特質～						
第8回	保育内容と保育の計画①～保育における計画～						
第9回	保育内容と保育の計画②～指導計画の考え方、具体的な指導計画～						
第10回	保育内容とその展開①～指導の特質、環境を構成するとは～						
第11回	保育内容とその展開②～子どもの活動、指導の課題～						
第12回	保育の評価と記録						
第13回	現代保育の課題と保育内容①～生活環境の変化と保育内容、保育所保育をめぐる状況の変化、保護者に対する						
第14回	現代保育の課題と保育内容②～保護者に対する支援、新しい保育需要～						
第15回	まとめ/保育の基本を踏まえた保育内容の展開へ						
評価方法と基準			評価項目と割合(%)				
授業態度、期末試験、小テストの結果を総合的に評価する。			出席	授業態度	レポート	期末試験	その他
			0	50	0	30	20
授業外学習			テキスト、教材				
			『保育内容総論』北大路書房、2009				
参考書			受講生へのメッセージ				
授業中に適宜紹介する。							
キーワード							
保育内容(総論)、子どもの発達特性、保育内容の歴史							